

# 「市民企画会議 かむりの里いきいきプロジェクト」

根白石市民センター×泉区中央市民センター（まち部）

## 1 事業概要

泉区西部地区は、歴史と伝統、自然や食文化などあらゆる魅力に恵まれた地域であるが、都市化と高齢化の進行により、それらを次の世代に残し伝えることが困難になりつつあります。また、地域を牽引してきた人々の高齢化も顕著であり、若い世代の活躍と継承、地域の世代交代が期待されています。

そこで、企画員として地域の若い世代の活躍と継承、地域の現状や未来について話し合う場を提供するとともに、若い世代が無理なく参加でき、地域内で活躍できるような事業を企画・実施します。



## 2 令和4年度の活動



今年度も、毎月第3土曜日の「根白石おもしろ市」の終了後に定例の会を設定し、サロン形式で自由に情報交換を行う活動を実施しました。その中で、昨年度のお寺での坐禅の講座が好評で地域資源の理解につながったことや、コロナ禍で家族の会話が減少している実態の話題が挙がりました。そこで今年度は会場を見松寺に移し、体験活動も組み入れることで、地域資源理解と交流を目指す、竹クラフトと坐禅の体験講座を企画しました。また、2月には子どもを対象に根白石の特産物である大豆をつかった「豆つかみ大会」も予定しています。

## 3 成果と課題

竹クラフトと坐禅体験の講座では、当初のねらい通り家族間でのコミュニケーションの機会を増加させることができただけでなく、参加者同士が交流し、地域のつながり作りにもつながりました。また、3年目を迎えた今年は、企画員たちが任意団体を立ち上げ、地域でのイベント「コメフェス」を開催しました。当日は、多くの一般参加者が集まっただけでなく、地域の各団体が活動を通してつながりを深める様子が見られ、確実に地域づくりにつながっています。複数年事業最終年を迎え、メンバーは今後、地域のつながりを創出する事業を企画運営する団体として自主的に「楽しく」活動を進めていきます。



## 4 今後の展望



3年間の活動を通して、人間関係や思いを育み、地域づくりを行う任意団体の設立につながったことから、本事業は市内だけでなく、多くの場面でPRすべき事業となりました。市民センターとしても、企画員の皆さんの新たな活躍に協力していきます。

来年度からは、新規事業として、新たな視点で地域課題解決を中心に据え、メンバーを募り、その解決の過程を通して、地域づくりにつなげていきます。